

観葉植物

グリーンのある暮らし

日々生長する植物に癒され、元気をもらおう。命ある植物を通じて、四季を感じる。ささやかだけれど本当に豊かな暮らしが、はじまります。



そだてかたのコツ

■置き場所

直射日光の当たらない、明るい場所に置いてください。空調の風が直接当たらないようにご注意ください。夏はなるべく風通しの良い場所に置いてください。冬の夜間は、窓から少し離れた場所に置いてください。

■水やり

表面のカバーリング材（※）をどかして、土の表面が乾き始めたことが確認できたら、鉢底から流れ出るくらいたっぷりと水をあげます。

霧吹き等で葉水をあげると、葉をきれいに保つことができます。

鉢皿に溜まった水は捨ててください。

夏は、朝の早い時間か、夕方にかけてください。日中の暑い時間にあげると、温まった水で根が傷む可能性があります。

冬は、気温が下がる夕方以降にあげるのを避けてください。水が凍って根が傷む可能性があります。冬季は水やりを控えめに管理してください。

※表面のカバーリング材⇒白丸鉢：茶色い石、セメント鉢：ヤシ繊維のマルチング材

■その他（※該当する植物についてご確認ください。）

- ・オーガスタ、ストレリチア、モンステラ……オーガスタをはじめとしたバショウ科の植物は、葉が大きくなると葉脈に沿って割れてくる特性があります。モンステラも成長すると葉に切れ目が入ってきます。強い風の抵抗を和らげるため、自ら葉に穴を開けて力を逃がし、木が折れるのを防ぐ自然現象です。
- ・シュガーバイン……暑さに弱いので、真夏の外出時の置き場所には注意が必要です。なるべく気温が上がりにくい、風通しのよい場所に置いてください。
- ・ウンベラータ……寒さには比較的弱い植物のため、10度以上を目安にしてください。寒くなると葉を落とす場合がありますが、春になればまた新芽が出てきます。

※注意事項

- ・陶磁器の鉢は焼き物のため、大きさや形状、発色、釉薬のムラなど若干の個体差があります。
- ・セメント鉢は素材特性上、使用環境により表面が白くなる場合があります。鉢の厚みや表面の風合いは個体差があります。
- ・鉢皿は完全防水ではない為、温度差により底面（床との接地部分）が結露し水滴が付く場合もありますので、敷物、保護材等をお使いください。
- ・床材などの設置面を傷つけないよう、移動の際はひきずらないでください。
- ・植物の色、形、大きさには個体差があります。植物のため、若干の傷みや枯れのある場合があります。ご了承ください。

株式会社良品計画
お客様相談室 0120-14-6404